

大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)
(医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴下さい。

記

1. 講 師 医療法人雄之会 つきやま歯科医院
院長 築山 雄次 先生
2. 演 題 日本のう蝕は本当に減ったのか？
～根拠に基づいた効果的なメンテナンスと治療～
3. 日 時 平成28年2月9日(火)14時00分～16時00分
4. 場 所 歯科棟南 4階 演習室
5. 要旨

NHKプロフェッショナルやカンブリア宮殿において熊谷崇先生のリスクアナリシスに基づく予防を基礎にした歯科診療が紹介され、このような医療を受けたいと願う患者さんが今まで以上に多く来院した。このことは多くの国民が予防歯科を望んでいることを示している。

昨今、予防目的の定期通院をする人が増加し、日本では一見予防歯科が定着したように見えるが、本当に効果的な予防歯科が行われているのだろうか？今こそ価値のある実効性のある予防歯科と、口腔の健康の価値を高めた結果要求される根拠に基づいた歯科治療の連携が求められている。

講義の中では、予防の実践例および予防歯科を通した20年先を見据えた医療についても述べたい。

連絡先： 川口 陽子 (健康推進歯学分野 内線 5476)